

生活様式への対応が制限緩和に！



その一 健康観察を習慣化【再掲】

- ・朝晩の体温測定を毎日続けて健康観察を習慣化する
- ・健康観察表項目に該当しないように免疫力を上げる
- ・観察項目に該当する症状がある場合は自宅で休養する

その二 マスクを着用【再掲】

- ・いつでも、どこでも、症状がなくてもマスクを着用
- ・着用していてもソーシャルディスタンスを意識
『5分間の会話は咳1回に匹敵!!』
- ・熱中症防止のため徒歩通学時は着用しない（間隔2m）



手洗いを丁寧に行うことで、十分にウイルスを除去できます。さらにアルコール消毒液を使用する必要はありません。

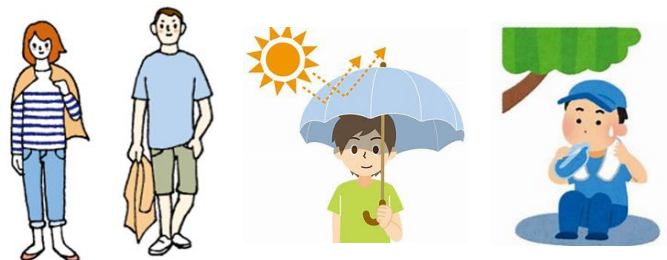
その三 手指を清潔に【再掲】

- ・手洗い直後は「清潔」、一度でも何かに触れると「不潔」
- ・不潔な手指で顔を触らない
- ・食事前には必ず手洗い



その四 「3密」を避ける【再掲】

- ・あらゆる場面で「並んで立つ・歩く」を避ける
- ・手洗いとトイレは一人で利用
- ・休み時間はオープンスペースで過ごす



その五 学校の新しい生活環境【更新】

〈通学〉

- ・登下校とも徒歩通学を推奨します
※天候や健康で各自判断
- ・徒歩通学の場合は前期課程：消防署～(バス路)～北海マンション
- ・市バス 19・39 系統の学校先行便と直行便が運行を再開
- ・バス利用者はソーシャルディスタンスを確保して無言乗車 ※車内が密の時は乗務員が乗車を断る場合あり
- ・徒歩通学やエアコンが効きにくい教室に適した通気性の良い服装、日傘、水分補給、タオル、カバン

〈学校生活〉

- ・玄関、廊下、階段は右側通行で接触感染と衝突事故を防止
- ・生徒ロッカーは利用停止 カバンを携行し、教室では机の右フックにかける
- ・ゴミ箱撤去中 各自のゴミは持ち帰る
- ・お弁当とランチョンマットを持参 手洗い、前向き、会話は控え目、食後マスク着用
- ・購買ショップとパン販売は閉店中（自動販売機は利用可）
- ・図書室は昼休みのみ、閲覧開始 スリッパは当面撤去
- ・学習室は当面閉鎖

